

1 愛着度・定住意向について

(1) まちへの愛着度

問2 あなたは、阿久比町に「自分のまち」としての愛着を感じていますか。

- “愛着を感じている” が 71.9%。一方、“感じていない” は 9.0%。

住民のまちに対する愛着度を把握するため、愛着を「感じている」、「どちらかといえば感じている」、「どちらともいえない」、「どちらかといえば感じていない」、「感じていない」の中から1つを選んでもらった。

その結果、愛着を「感じている」と回答した人が 41.2%と最も多く、次いで、「どちらかといえば感じている」(30.7%)が続き、これらをあわせた“愛着を感じている”という人が 71.9%となっている。これに対して、“愛着を感じていない”(「どちらかといえば感じていない」4.6%及び「感じていない」4.4%の合計)は 9.0%にとどまり、総じてまちへの愛着度は高いといえる。なお、「どちらともいえない」は 17.7%であった。

属性別でみると、性別では、男女ともに“愛着を感じている”が7割を超える。

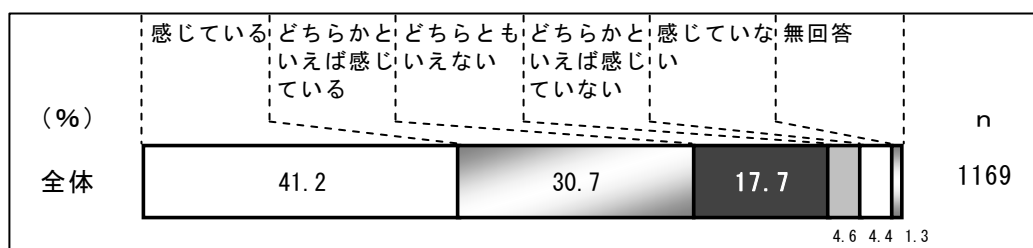
年齢別でみると、「感じている」と回答した率が世代により差がみられ、70歳以上では 55.1%と半数を超える一方、30代では 29.3%と約3割にとどまる。しかし、「どちらかといえば感じている」をあわせた“愛着を感じている”率では最も低い40代でも 67.6%と7割弱にのぼる。

職業別では、“愛着を感じている”率は、農業で最も高くなっている。

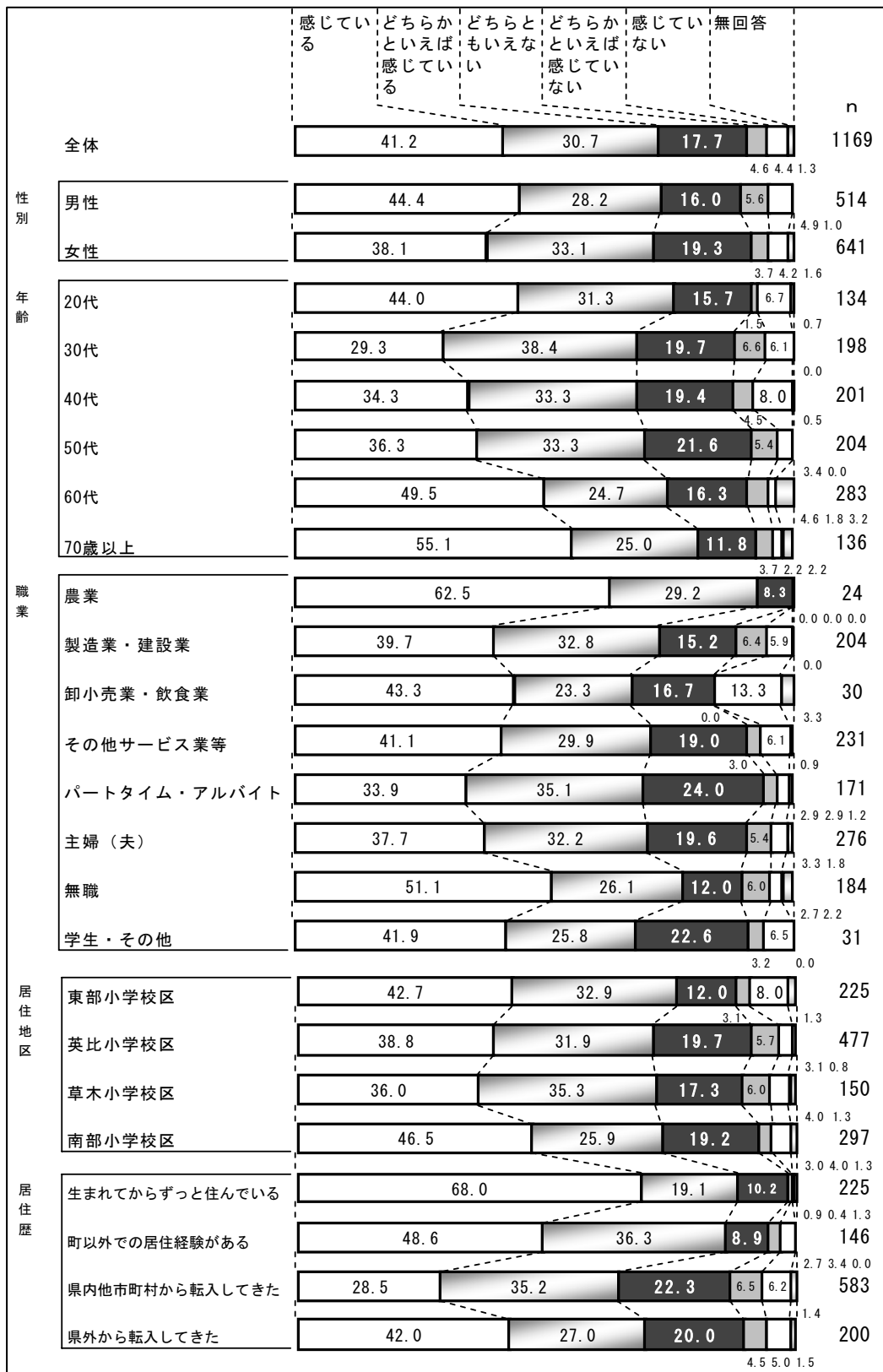
居住地区別では、“愛着を感じている”率は、すべての地区で7割を超え、東部小学校で 75.6%と最も高くなっている。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、町以外での居住経験があった町出身者の“愛着を感じている”率が高い傾向がみられた。[図表1～2参照]

図表1 まちへの愛着度(全体)



図表2 まちへの愛着度（全体、性別、年齢、職業、居住地区、居住歴）



(2) 今後の定住意向

問3① あなたは、今後も阿久比町に住み続けたいと思いますか。

- “住み続けたい” が 75.9%。一方、“住みたくない” は 11.1%。

今後も町に住み続けたいかどうかをたずねたところ、「住み続けたい」と答えた人が 48.2%で最も多く、これに「どちらかといえば住み続けたい」(27.7%)をあわせた 75.9%の人が“住み続けたい”という意向を示している。一方、「どちらかといえば住みたくない」(9.1%)及び「住みたくない」(2.0%)と答えた“住みたくない”という人の合計は 11.1%にとどまる。なお、「どちらともいえない」は 10.7%であった。

属性別でみると、性別では、男女とも“住み続けたい”が7割以上を占める。

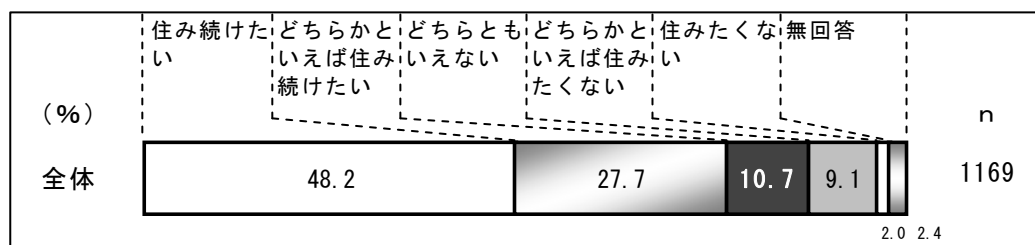
年齢別では、「住み続けたい」と回答する率に世代により差がみられ、70歳以上では 70.6%と約7割を占める一方、20代では 29.9%と約3割にとどまる。しかし、「どちらかといえば住み続けたい」をあわせた“住み続けたい”率では最も低い20代でも 67.2%でも7割弱にのぼる。

職業別では、農業で“住み続けたい”と回答する率が最も高い。

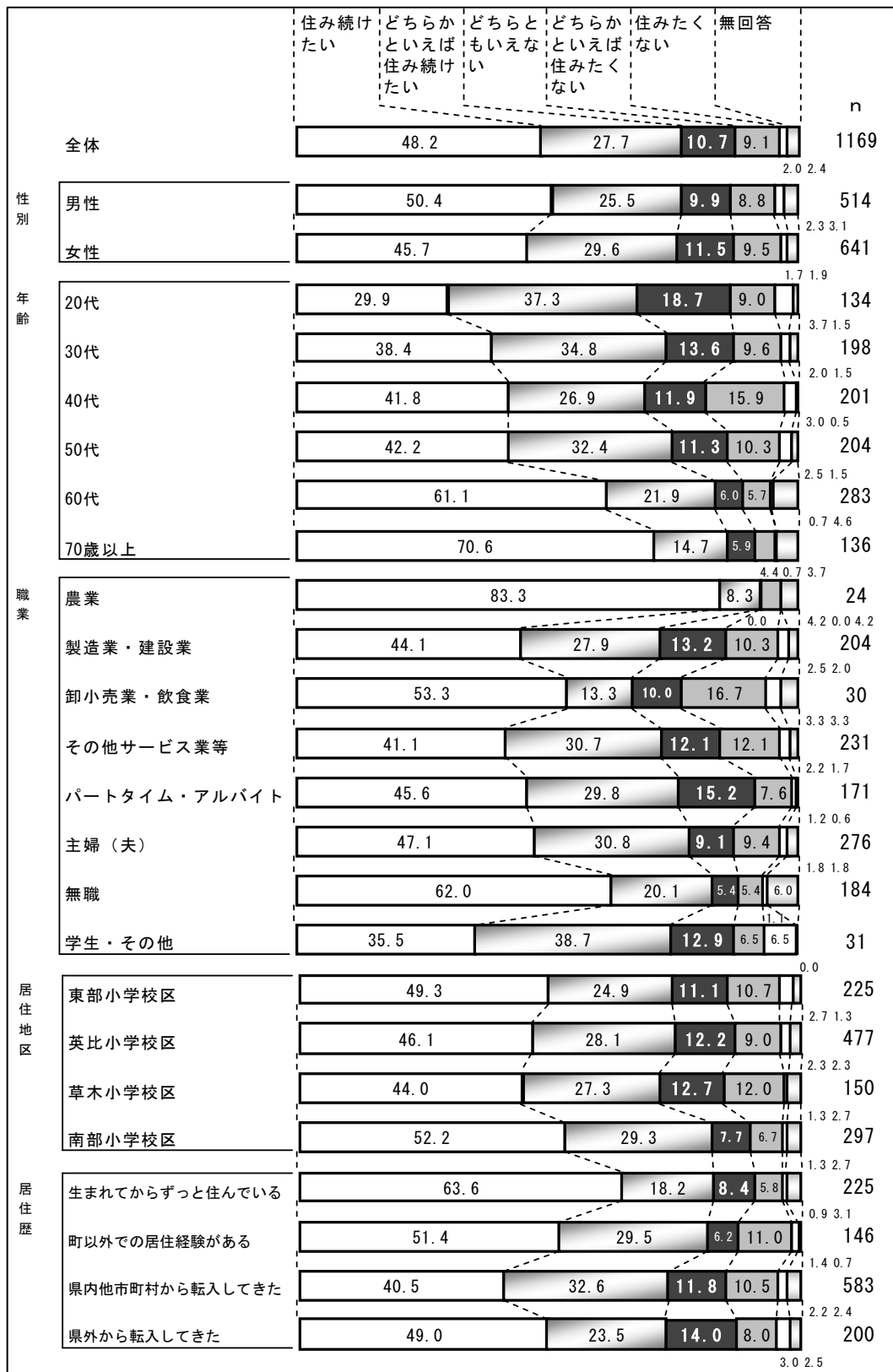
居住地区別で“住み続けたい”率をみると、南部小学校区で 81.5%と8割を超え、次いで東部小学校区及び英比小学校区(同率 74.2%)、草木小学校区(71.3%)の順となっている。

居住歴別では、生まれてからずっと住んでいる、町以外での居住経験があった町出身者の“住み続けたい”率が高い傾向がみられた。[図表3～4参照]

図表3 今後の定住意向(全体)



図表4 今後の定住意向（全体、性別、年齢、職業、居住地区、居住歴）



(3) 住み続けたい主な理由

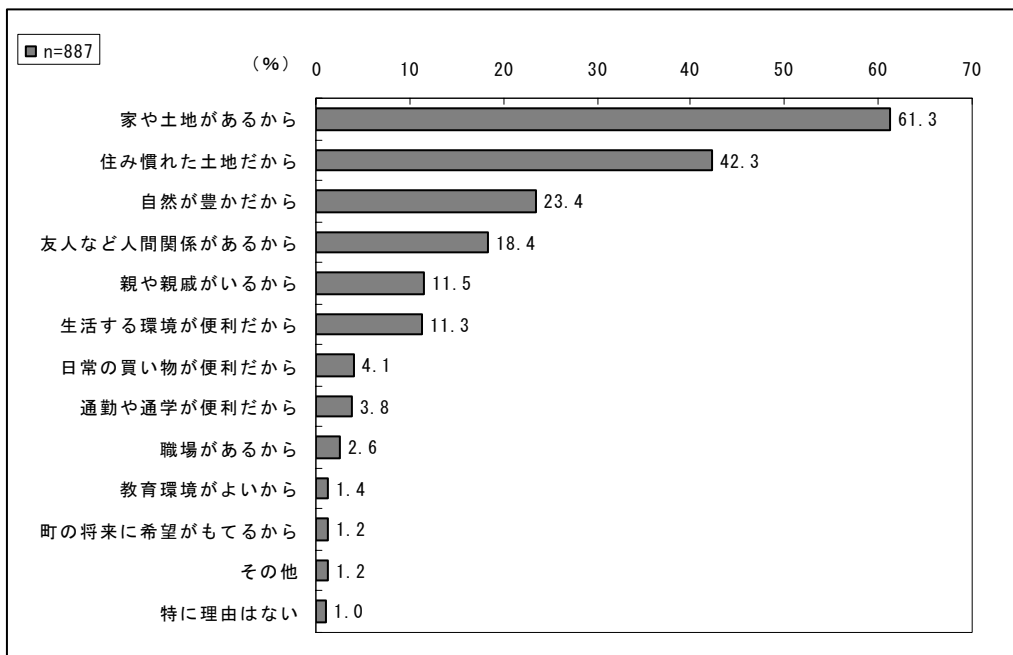
問3② 住み続けたい主な理由は何ですか。(①で「1.」または「2.」に○をつけた方のみ) 【複数回答】



- “住み続けたい”主な理由の第1位は、「家や土地があるから」。次いで「住み慣れた土地だから」、「自然が豊かだから」の順。

問3で“住み続けたい”と回答した人(全体の75.9%・887人)にその理由をたずねたところ、「家や土地があるから」が61.3%で第1位に挙げられ、次いで、「住み慣れた土地だから」(42.3%)が続き、以下、「自然が豊かだから」(23.4%)、「友人など人間関係があるから」(18.4%)、「親や親戚がいるから」(11.5%)などの順となっている。 [図表5参照]

図表5 住み続けたい主な理由 (全体/複数回答)



(4) 住みたくない主な理由

問3③ 住みたくない主な理由は何ですか。(①で「4.」または「5.」に○をつけた方のみ)【複数回答】

- 住みたくない主な理由は、「道路事情や交通の便が悪い」が最も多く、次いで「地域の行事や近所づきあいが面倒」が続く。

問3で“住みたくない”と回答した人(全体の11.1%・129人)にその理由をたずねたところ、「道路事情や交通の便が悪い」(26.4%)が第1位に挙げられ、次いで「その他」(23.3%)、「地域の行事や近所づきあいが面倒」(20.9%)、「日常の買い物不便」(20.2%)が2割強で続き、以下、「生活環境施設の整備が遅れている」(14.0%)、「福祉分野のサービスや施設が不十分」(11.6%)などの順となっている。[図表6参照]

図表6 住みたくない主な理由(全体/複数回答)

